

道徳授業

道徳担当 品田 峻太

道徳性は、こどもたちが日々の学校生活やさまざまな活動の中で、経験を通して感じたり考えたりしたことを基に育まれていくものです。そのため、道徳の学習は道徳の時間だけでなく、学校の教育活動全体を通して行われています。また、その育成には、家庭や地域との連携が欠かせません。

本年度も、道徳授業地区公開講座を実施いたします。9月26日（土）には、「人を思いやる心の育成」をテーマとした講演会を予定しています。地域・家庭・学校が一体となり、現代のこどもたちの心の育ちについて共に考える貴重な機会にしたいと考えております。

道徳科の学習は、「答え」を導き出すことを目的とするものではありません。教材との出会いを通して、自分自身との関わりで感じ、考えたことを基に、価値について自分事として捉え、自らの心を見つめる学習です。そのため、全員で一つの正解を求めたり、合意形成によって結論を出したりする学習ではありません。自分自身について考えを深める時間そのものに、大きな意義があると考えています。なお、道徳科は3学期の通知表において、こどもたちの学習の様子を文章で記述します。こども一人一人が自己の生き方について考えを深めていく過程を大切にしています。今後も、こどもたちの豊かな心の育成に向けて、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4年生の様子

4年担任 重住 優希

先日、「スマイルサポートこいけ」の皆様にご協力をいただき、地域の方にインタビューする機会を設けました。総合的な学習の時間では、「よりよい生活のために」をテーマに学習を深めております。地域で暮らす高齢者の方々にお話を伺い、生活をより便利に・快適にしている工夫や工夫された物について教えていただきました。初めは緊張していたこどもたちも、地域の方々の優しさに温かい気持ちになり、主体的に活動する姿が見られました。地域社会の温もりに触れ、生きた学びを得られた素晴らしい時間となりました。

社会科見学では、「大田清掃工場」と「東京都水の科学館」を訪問しました。担当者の方の話に真剣に耳を傾け、メモ用紙がいっぱいになるまで熱心に記録する姿が大変印象的でした。ただ話を聞くだけでなく、気になったことを進んで質問して積極的に学ぼうとする姿勢に高学年への階段を上り始めている頼もしさを感じました。

4年生のこどもたちは、しっかりと話を理解し、決められたことを確実にやり遂げる力を持っています。2学期もこどもたちのさらなる成長を温かく見守り、ともに歩んでまいりたいと思います。

学校図書室移設のお知らせ

令和9年度の上池台児童館改修工事に伴い、本校1階の現図書室に校内学童室を新設し、学校図書室は保健室前教室に移設することとなりました。

夏季休業中に図書室としての環境整備、蔵書移転等は完了し、2学期からは新しい図書室を使用して「図書の時間」などの学習をします。